

## 今月のトピックス

電源コード断線によるやけど、出火などの事故が多発しています。電源コードは火や熱を発生する部分でないために、見た目では危険を感知しにくい部分ですが、繰り返しの過度な曲げや、ねじり、強い力による踏みつけなど、使用方法によっては断線が発生し、大きな火災事故に至る可能性があります。

ヘアドライヤー、電気こたつ、電気掃除機、電気あんか、電気毛布において事故が多く発生していますので、取扱説明書をよく読んで、正しく使用してください。

### ◆電源コード断線による事故事例・原因

①ドライヤーの電源コードから火花が散って、腹部にやけどを負った。

→ねじれや折り曲げなどの繰り返して、芯線が断線して異常発熱し、ショートした。

②電気あんかが急に熱くなり、ふとんが焦げた。

→収納時に電源コードを本体に巻き付けていたことから、芯線が断線してショートした。

※ショート: 電気が流れた状態で、極性が異なるコードの中の銅線が接触すると、大量の電気が流れるため、コードが発熱して発火する可能性があります。この状態をショート(短路)といいます。

### ◆事故防止のために

・無理に曲げたり、ねじったりしないでください。

・傷つけたり、重い物を乗せたり、ドアなどに挟み込んだりしないでください。

・長期間使用した製品の電源コードに折れ曲がり、ねじれ、傷がないか点検をしてください。また、電源コードの一部が熱かったり、触れたり折り曲げたりすると電気が入ったり切れたりするときは、使用を中止し、購入したお店などに修理・点検を依頼してください。

## ◇平成22年1月の重大製品事故公表情報(消費者庁)

[単位:件]

ガス機器・石油機器に関する事故	ガス機器・石油機器以外の製品に関する製品起因が疑われる事故						その他の主な製品の内訳	
	電気カーペット	電気冷蔵庫	加湿器	電子レンジ	その他			
57	28	3	3	3	2	17	・電気洗濯機 ・電気衣類乾燥機 ・ハロゲンヒーター ・ブラウン管テレビ ・IH調理器 ・ベビーカー ・電気こたつ ・温水洗浄便座 ・生ごみ処理機 ・テレビチューナー ・電気冷温風機 ・鍋	ほか

※ 詳細な情報は、消費者庁のホームページをご覧ください。

(<http://www.caa.go.jp/safety/index.html>)

## SGマーク

SGマーク(Safety Good—安全な製品)とは、消費生活用製品安全法に基づいて設立された(財)製品安全協会が、製品の安全性に関する認定基準に照らし審査し、安全と認定した製品につけるマークです。SGマークが表示された製品に万が一欠陥があり、けがなどをした場合には、審査の上、1人1億円を限度に損害賠償措置が実施されます。安全性の高い製品を購入するための一つの目印となりますので参考にしてください。

『(財)製品安全協会ホームページ : <http://www.sg-mark.org/index.html>』

【発行】長野県 企画部 消費生活室

電話:026-223-6770

ホームページ:<http://www.pref.nagano.jp/kikaku/seikatsu/jyohou/index.htm>